

はじめに

「食」は、命の源であり、人が生きていく上で欠かすことができない大切な営みです。健全な食生活を日々実践し、おいしく楽しく食べることは、私達に生きる喜びや楽しみを与えてくれる非常に大切な要素です。また、家族や友人・知人とともに食卓を囲むことは、人間関係を豊かにし、食への感謝、伝統や文化、マナー等を学ぶ大切なコミュニケーションとなる大きな効果も生まれます。



近年、社会環境が大きく変化する中で、高齢者世帯や独居世帯、一人親世帯などの増加や、ライフスタイルや食に関する価値観などの多様化が進み、朝食の欠食に代表されるような食習慣の乱れ、野菜の摂取不足、エネルギーや食塩の過剰摂取等の偏った食生活が、健康状態の悪化や生活習慣病につながるなど、「食」の問題は、国民的な大きな課題であり、社会全体で取り組むことが必要となっています。

このような中、本市では、平成25年に「三田市食育推進計画」を策定し、「早寝、早起き、朝ごはんの推進」、「適正な野菜摂取の推進」、「地産地消の推進」の3点を重点取り組みとして、様々な食育施策を展開してきました。今回、5年目をむかえこれまでの中間評価を行うとともに、社会生活環境の変化を踏まえて計画を見直し、「三田市食育推進計画（後期）」を策定いたしました。

後期計画では、新たな課題を反映して、これまでの重点取り組みに、「共食の普及・啓発」、及び「自分に合った食べ方・選び方の啓発」を加えた5点を重点取り組みとして設定し、もう一步踏み込んだ“プラス^{ワン}の食育”として推進することとしております。

引き続き、家庭や地域をはじめ、保育所、認定こども園、小規模保育、幼稚園、学校、事業者、関係団体、行政機関など様々な人や団体と連携協力しながら、三田の恵みを大切に食育を進めてまいりますので、市民の皆様や各関係者の皆様のより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、本計画の策定に当たりまして、食に関するアンケート調査やパブリックコメントなどにご協力いただきました市民の皆様、また、関係機関・団体の方々、そして、貴重なご意見やご提言を賜りました三田市食育推進会議の委員の皆様から感謝を申し上げます。

平成30年4月

三田市長 森 哲男

目 次

第1章 三田市食育推進計画中間評価について

1	三田市食育推進計画について	1
2	国・県における食育推進について	2
3	中間評価の目的	2
4	中間評価の方法	2

第2章 三田市の食に関わる現状と課題

1	人口統計	3
2	食育推進の現状	6
3	食に関わる現状	7
4	中間評価	19
5	三田市の食に関わる課題	22

第3章 三田市食育推進計画（後期）の基本的な考え方

1	基本理念	24
2	基本目標	24
3	施策の体系	25
4	重点取り組み	26

第4章 食育推進の展開

基本目標1

1.	生活習慣の確立をめざします	29
2.	食を通じた関係づくりを進めます	32
3.	みんなで食育活動を推進します	35

基本目標2

1.	望ましい食習慣の確立をめざします	37
2.	よりよい健康づくりを実践します	41
3.	安全で安心な食の情報提供の充実を図ります	45

基本目標3

1.	三田産農産物の消費拡大を進めます	47
2.	次世代へ食文化を継承します	50
3.	環境に配慮した食行動を推進します	52

第5章 計画を推進するために

1	推進の体制	54
2	計画の進行管理	55

参 考 資 料

1	食育基本法の概要	57
2	三田市食育推進会議条例・名簿	58
3	三田市食育推進庁内幹事会設置要綱	60
4	三田市食育推進計画中間評価の経過	61
5	食に関する市民アンケート調査結果	62
6	三田市食育推進計画と持続可能な開発目標（SDGs）との関係	70